

「技術士を目指そう」説明会議事録

平成24年1月31日

近畿本部経営工学部会 河内弘茂

主催：日本技術士会経営工学部会、日本経営工学会、日本 I E 協会、

協賛：日本技術士会近畿本部経営工学部会、日本経営工学会関西支部、関西 I E 協会

日時：平成24年1月21日(土) 13:30～16:30

場所：大阪工業大学 大宮キャンパス1号館（大阪市旭区大宮5-16-1）

1、説明会の目的

「技術士」は科学技術に関する高度な知識と応用能力を持つ者として国家が認定する技術者で、技術の応用分野に携わる技術者に与えられる権威ある国家資格である。

「経営工学」分野の専門家の自己研鑽のマイルストーンとして「技術士（経営工学部門）」の資格取得をすすめるため、昨年一昨年に引き続き経営工学3団体連携して、本説明会を開催する。併せて会員の拡大に寄与する。

2、出席者（主催者）

堀内孝男（公益社団法人日本技術士会経営工学部会・部会長）

渡邊一衛（公益社団法人日本経営工学会・人材育成委員、成蹊大学教授）

大坂吉文（公益社団法人日本経営工学会関西支部・支部長）

福岡 悟（公益社団法人日本技術士会近畿本部・本部長）

河内弘茂（公益社団法人日本技術士会近畿本部・経営工学部会・部会長）

森 博夫（関西 I E 協会・公益財団法人関西生産性本部・シニアプログラムディレクター）

3、受講者

15名（申込18名、欠席・キャンセル3名、30歳～59歳14名、60歳以上1名、）

4、説明会内容、

(1) 技術士について（福岡）

(2) 経営工学部門技術士のメリット（近畿本部経営工学部会 増田、八代、萩野、田代、徳永）

(3) 学会CPDと資格挑戦への支援（渡邊）

(4) 試験内容と受験準備のポイント（堀内）

(5) 専門グループ別相談・アドバイス

受講者15名を、一次試験3名、生産マネジメント8名、サービスマネジメント2名、ロジスティックス2名、と4グループに分かれてそれぞれ個別相談に応じた。

5、アンケートの結果

Q1 [技術士や技術士制度]、Q2 [技術士受験制度] に対して理解度が高まったが87%、Q3 [技術士取得を目指す] が100%、Q4 [技術士取得の可能性] に対しては93%、と十分な動機づけになってものと思われる。

6、まとめ

昨年は、学生7名・一般6名・計13名だったが、今年は一般のみで15名の受講生を迎えることが出来た。アンケート結果にも表れているが、非常に熱心に受講され、グループ別の相談会では、具体的な受験勉強方法などの質問が多く熱気にあふれた説明会となった。

以上

「技術士を目指そう」説明会 アンケートまとめ

日本経営工学会 行事企画・人材育成委員会

【期 日】 2012年1月21日(土)

【場 所】 大阪工業大学 大宮キャンパス1号館2階 多目的室

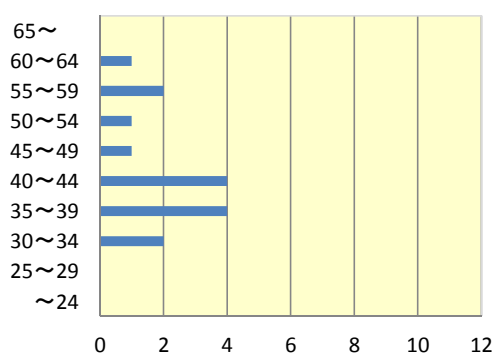
【受講者】 15名(申し込み18名、欠席1名、キャンセル2名、アンケート回収人数15名)

〔役職〕部長/課長5人、主任/係長4人、担当4人、その他2人

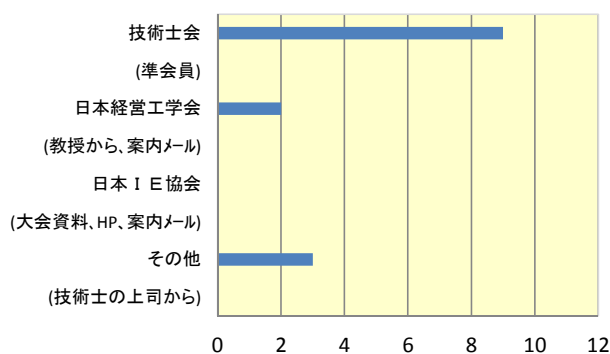
〔業種〕電気機器1人、自動車/部品1人、機械/精密機器7人、食品1人、繊維/化学/非鉄1人、
鉄鋼1人、サービス1人、その他2人(社会福祉法人、情報)

〔部門〕研究/開発/設計2人、営業/販売1人、人事/総務/企画1人、生産管理1人、生産技術4人、
品質管理5人、製造/検査2人、その他1人

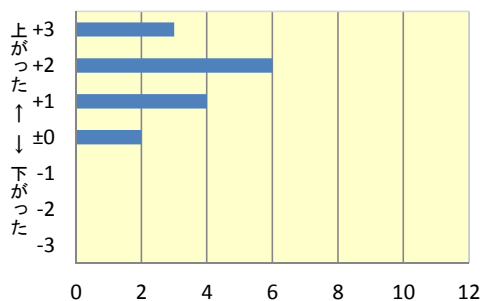
【年齢】



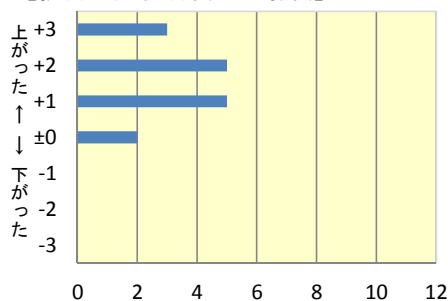
【知ったのは】



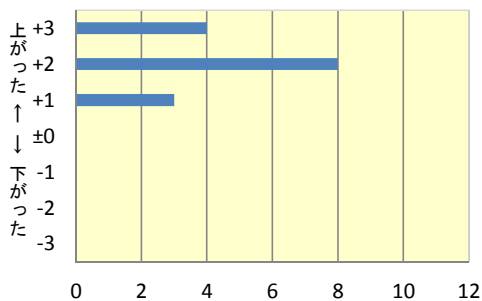
【技術士・技術士制度の理解度】



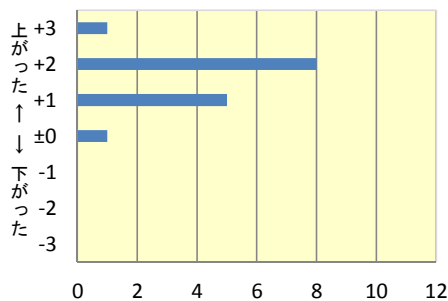
【技術士受験制度の理解度】



【技術士取得を目指す意欲度】



【技術士取得の可能性】



【技術士取得にあたっての不安や課題】

●実務経験について

- ・異動に伴って生産マネジメントの実務ができていない。しばらくは座学に努めたい。
- ・分野経験が少ないのでは？
- ・経営工学における実務経験必要年数を満たしているかどうか不安

●受験内容について

- ・2次試験の筆記試験対策
- ・字が書けるか、漢字忘れないか
- ・企業内に技術士はいるが、部門が異なるため
- ・試験勉強する時間がない
- ・試験問題の内容が実務から離れていたらどうするか

●その他

- ・独学で行くか、セミナー受けるか、今は独学で考えていますがやや不安です。
- ・取り組む意欲を高めて続けていけるか
- ・品質システムで受験する際の区分

【本説明会の感想】

●全般について

- ・わかりやすかった
- ・全体像を非常にわかりやすく理解できた
- ・合格体験談的な話をもう少ししてほしい（メリットはすでに理解しています）
- ・JABEE制度について、科目履修生ではダメか
- ・技術士について理解が深まった
- ・何を勉強すればよいか具体的にわかりました。
- ・理解できました。
- ・先輩技術士の方の話が参考になった。
- ・受験体験だけでなく、現役の技術士の方から話を聞いて、非常に貴重な体験ができました。来た甲斐がありました。
- ・試験対策についてももう少し詳しく聞きたかった。
- ・分かりやすくてよかった。

●相談会について

- ・疑問点を明確に答えていただき、大変役に立った。時間を長くっていただきたいと思います。
- ・有意義だったので今後も継続して行っていただきたい
- ・具体的なアドバイスがもらえてよかった
- ・良い技術士の方が多く、様々なレベルの質問に答えられるのがすごく良いと思います。
- ・グループ面談が良かった。雰囲気がかめた。もう少し時間があればベター
- ・自分が目指す部門の理解が深まって良かった。

【経営工学団体への要望】

●技術士会へ

- ・試験に対する支援（セミナー、勉強会）をして頂きたい
- ・平成3年大阪市立大学工学部土木工学科卒業ですが、技術士補自動的にとれるのですか。手続き方法をもっと教えてほしい。
- ・無料セミナー頻度を上げてほしい
- ・全体に活動が見えにくい→当方からのアプローチ不足、勉強不良です。
- ・エンジニアについて定義を定めてほしい。現場の技術者に情報を提供してほしい。

●日本経営工学会へ

- ・関西でもMOTの分科会をしてほしいです。

●日本 I E 協会へ

年齢

65～	60～64	55～59	50～54	45～49	40～44	35～39	30～34	25～29	～24
	1	2	1	1	4	4	2		

知ったのは

技術士会 (準会員)	日本経営工学会 (教授から、案内メール)	日本IE協会 (大会資料、HP、案内メール)	その他 (技術士の上司から)
9	2		3

技術士・技術士制度の理解度

+3	+2	+1	±0	-1	-2	-3
3	6	4	2			

技術士受験制度の理解度

+3	+2	+1	±0	-1	-2	-3
3	5	5	2			

技術士取得を目指す意欲度

+3	+2	+1	±0	-1	-2	-3
4	8	3				

技術士取得の可能性

+3	+2	+1	±0	-1	-2	-3
1	8	5	1			